

第70回 いなべエフエム番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和8年2月18日(水) 10時
2. 開催場所 北勢市民会館 視聴覚室
3. 出席者 委員総数 6名 出席委員数 5名(書面出席委員1名)

出席委員の氏名

佐藤 貴志 委員長 辻 忠樹 副委員長
富田 勲 委員 林 敏樹 委員
藤川 里美 委員

書面出席の委員

近藤 栄人 委員

事務局

理事長 弓矢 孝己
副理事長 武藤 久夫
事務局長 遠藤 修一郎
中林 謙太
浅山 優平

4. 審議事項

1. 報告事項

2. 審議用サンプル番組について

- ・番組名 「いな総放送局」 毎週土曜日 12:30～12:55
毎週日曜日 18:30～18:55 (再放送)
- ・審議対象 1月24日・25日 放送分
- ・出演者 いなべ総合学園高等学校 放送部

5. 議事の経過の概要及び結果

事項 1.報告事項

- ・4月からの番組表・番組・取り組みについて
- ・4月からのパーソナリティについて
- ・総合防災訓練の参加・内容について
- ・メール・FAXのカウント数について

事項 2.審議用サンプル番組について

委員(書面出席)

週末によく聴いております。最近の学生の学校生活や日常の生活が思い浮かんで来たりします。また、大人には考えもつかないような発想、感じ方があるのに気づかされています。これからも、楽しい学校生活や日常の気づきなどをどんどん発信してください。

委員

若者の話でついていくのが大変ですが、久しぶりに今の学生の考えている事が聴け、生きた時代が違うので、驚く事ばかりでした。部員が少ないという事ですので大変ですね。学校内や行事にも参加頂いておるという事ですので、参加した感想なども放送で述べて頂けるといいなと思います。地域の行事は、中学生までは出るけど高校生は出ないという事例もある。そういう所へ足を運んでいただき感想などの様子も伝えていただけると良い。子ども達も、いなべから外へ出てしまう方が多いので、地域に密着した放送をして頂きたい。下の世代にもそういった発信をして頂きたいです。我々の分からない事を色々と放送を通して気づくことができました。

委員

オープニングの男性の入り良かった。3名の女性の方の雰囲気楽しげで、学園生活も楽しく過ごしているのだろうと感じました。ただ、話している内容は我々にはついていけないような感じもしました。前半のテーマトークは、良かったのですが、もう少し長電話の内容について深掘して頂ければいいと思います。何気ない会話の緩いトークで全体的に良かったなと思います。現代の高校生と大人の感覚の違いについての話題もあれば良いなと思います。若者言葉についても、ギャップがあり大人と子供では意味合いが違う。そういった内容にも触れて頂きたいと思います。否定しているわけではありません、全体的に良かったと思います。

委員

私はラジオ世代ですので、夜中に耳に当てながら聴いていたのを思い出しました。その頃に比べると話すスピードが速く感じました。ゆっくり聴けば理解できるなと思います。聴

いている対象世代というのは、やはり中高生が中心ですか？

事務局

もちろん中高生の方も聴いてらっしゃいますが、大人の方からのメールを頂いたりですか、幅広い世代の方が聴いていると思います。

委員

コミュニティFMでも若いナビゲーターが中高生向け話し、その世代のリスナーを獲得していると聴きますので、そういう方たちを育てていけばリスナーの獲得につながると思います。中高生の横の繋がりを利用しながら、リスナーからのメールなども増えていくと良いなと思います。社会に出ると、限られた時間の中で情報を上手く伝えるかという能力を問われるので、若い方たちのそういった能力を育てて頂くと役に立ちますよね。伝える力というのは社会の中でも重要です。そういった所で他者と差がつきますので、そういった所も育ててほしいです。

委員

先ほどもおっしゃられてましたが、少し話すスピードが速いように感じました。何回か聴いて内容を理解しました。まず感じたのが、今の高校生は物怖じしないなと思いました。あれほどマイクの前で自然体で会話が弾んでいる事に感心しました。私たちが同じくらいの歳であればマイクの前に立てば緊張しますから、いくら放送部とはいえ、すごいなと思いました。放送部の皆さんが放送するにあたって、コンプライアンス等の勉強をされているんだと感じました。固有名詞や商品名等避けるなど、部活の中でそういった事も勉強されているんだと感じました。曲についても、高校生はこういった曲を好きなんだとか、流行り言葉についても、こういった使い方をするんだという事が分かりました。これからも学生らしい楽しい放送をして、若いリスナーの獲得ができれば良いなと思います。いじめ防止動画でも賞をとり、新聞に載るなど様々な経験をされて頑張っている放送部なんだと思いました。

委員

自然体で話しており良かった。部員数の割合は。

事務局

3年生が卒業となり、男性2人、女性4人で活動しています。

6. 審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定

7. 公表の方法

自社ホームページ

8. その他

番組審議会の規程の変更について審議の上、承認

以上